



ヘビーデューティ DPA MVPキット

リールマスター 3100 シリーズ, 5010 シリーズ, 6500/6700 シリーズ, 7000
シリーズトラクションユニット: 22, 27, 32 インチ DPA カuttingユニット用
モデル番号120-7230

取り付け要領

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	-	古いベッドバーアジャスタを取り外します
シャフトアジャスタ	2	新しいベッドバーアジャスタを取り付ける
ウェーブワッシャ	2	
フランジブッシュ	4	
平ワッシャ	2	
ロックナット	2	
ベッドバー調整ねじ	2	
硬化ワッシャ	2	
圧縮スプリング	2	
スプリングテンションナット	2	

その他の付属品

内容	数量	用途
取り付け手順書	1	キットの取り付けに使用します。
パーツカタログ	1	パーツ参照番号

古いベッドバーアジャスタを取り外す

1. 平らな場所に駐車し、カuttingユニットを降下させ、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. ベッドバー調整ねじを左に回してベッドナイフとリールの接触をなくす (図 1)。

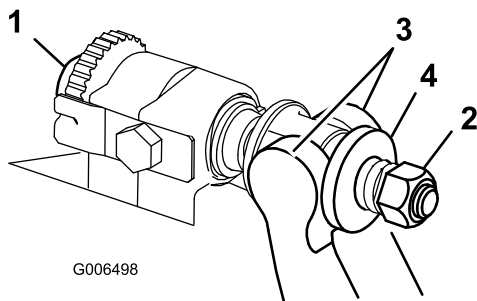


図 1

1. ベッドバー調整ねじ
2. スプリングテンションナット
3. ベッドバー
4. ワッシャ

3. スプリングテンションナットをゆるめて、ワッシャがベッドバーを全く押さないようにする (図 1)。
4. ベッドバー調整ねじから、スプリングテンションナット、圧縮スプリング、ワッシャを抜き取る (図 4)。
5. ベッドバーボルト (図 2) を固定しているロックナット (機体両側) をゆるめる。

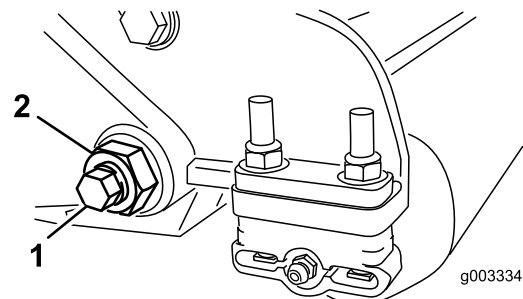


図 2

1. ベッドバーボルト
2. ロックナット

6. 各ベッドバー・ボルトを抜いて、ベッドバーを下に引き抜いて外す（図 2）。ベッドバーの両端にナイロンワッシャとスチールワッシャが 2 枚ずつあるので注意する（図 3）。

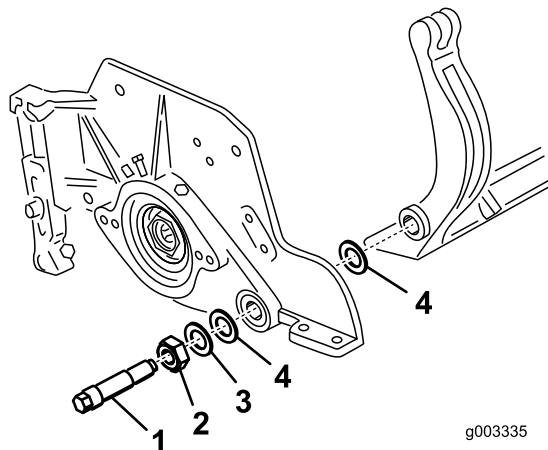


図 3

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. ベッドバーボルト | 3. スチール製ワッシャ |
| 2. ナット | 4. ナイロン製ワッシャ |

7. ベッドバー調整ねじからベッドバーアジャスタのシャフトを抜き取る（図 4）。ベッドバーアジャスタのシャフトは左ねじである。
8. アジャスタのシャフトからリテーナリングとウェーブワッシャを外し、アジャスタシャフトをカッティングユニットのフレームから抜き出す（図 4）。
9. カッティングユニットのセンターフレームからフランジブッシュを抜き取る（図 4）。
10. カッティングユニットの反対側についても同じ作業を行う。

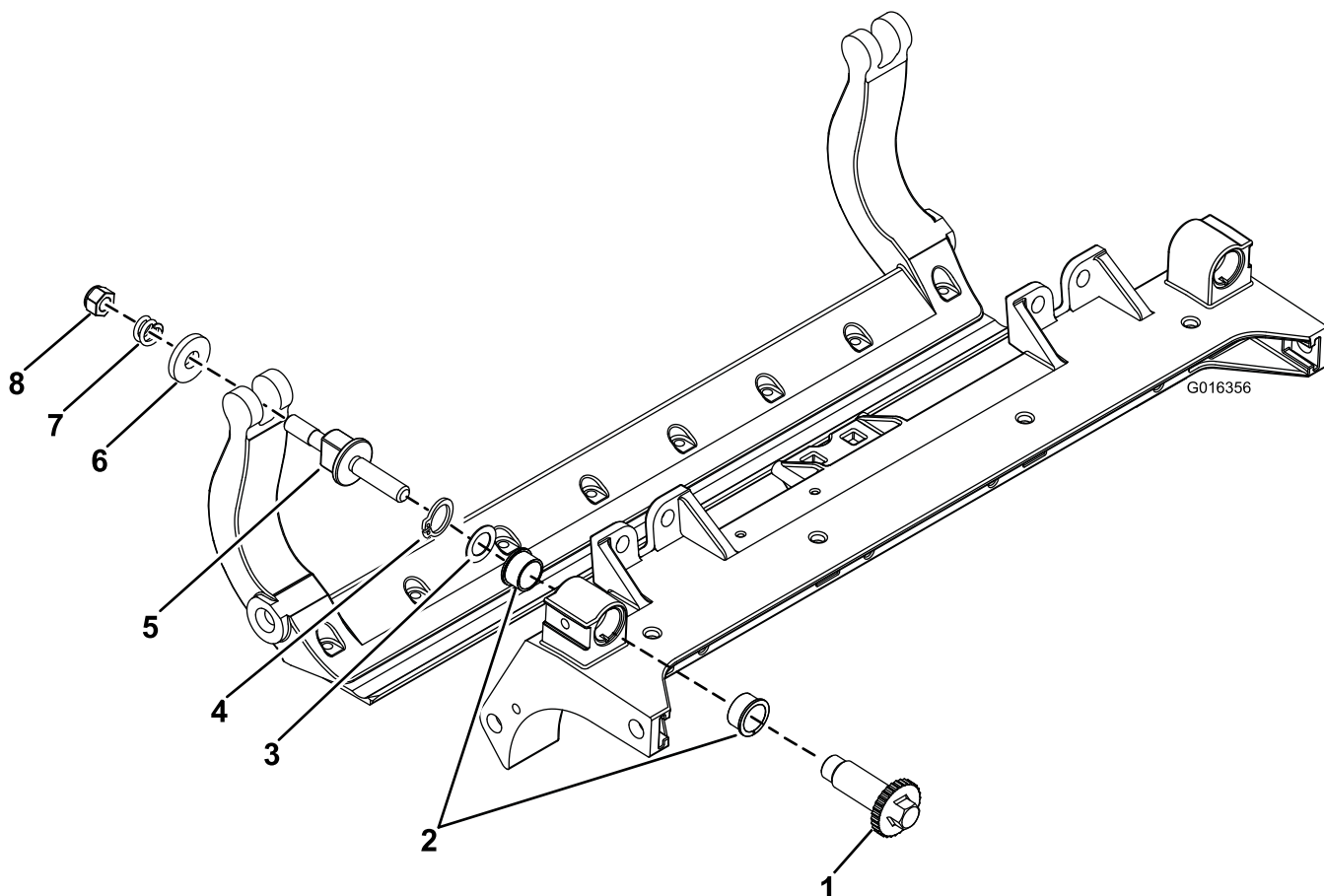


図 4

- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|------------------|
| 1. シャフトアジャスタ | 3. ウェーブワッシャ | 5. ベッドバー調整ねじ | 7. 圧縮スプリング |
| 2. フランジブッシュ | 4. リテーナリング | 6. ワッシャ | 8. スプリングテンションナット |

新しいベッドバーアジャスタを取り付ける

1. ブッシュを取り出したあとの鋳造部内部を十分にきれいに清掃する。
2. カッティングユニットのセンターフレームのブッシュ挿入場所にネバーシーズを塗布する（図 5）。
3. フランジブッシュのキーとフレームのキー溝を揃えて、ブッシュを挿入する（図 5）。
4. アジャスタシャフトにウェーブワッシャを通し、アジャスタシャフトをカッティングユニットのフレームのフランジブッシュに通す（図 5）。
5. 平ワッシャとロックナットでアジャスタシャフトを固定する（図 5）。ロックナットを 15-20 ft-lb (20-27 Nm=2.1-2.8 kg.m) にトルク締めする。

注 ベッドバーアジャスタのシャフトは左ねじである。

6. アジャスタシャフトに嵌るベッドバー調整ねじのねじ山部分にネバーシーズ潤滑剤を塗布するベッドバー調整ねじアジャスタシャフトにはめ込む。
7. 硬化ワッシャ、スプリング、スプリングテンションナットをアジャスタねじに仮止めする。
8. ベッド・バーアジャスタとスラストワッシャとの間にベッドバーの固定用「耳」を入れる。
9. ベッドバーボルト（とボルトについているナット）とワッシャ6枚で、ベッドバーを各サイドプレートに固定する。ナイロンワッシャはサイド・プレートの両側のボスに嵌め込む。その外側からスチール製ワッシャを取り付ける（図 3）。ベッドバーボルトを 27-33 ft.-lb (37-45 N-m = 4.6-1.7 kg.m) にトルク締めする。左右の遊びが完全になくなって外側のスチール製ワッシャが回らなくなるまで（ただし決して締めすぎにならない）ロックナットを締め付ける。内側のワッシャには遊びがあってよい。
10. 各ベッドバーアジャスタ・アセンブリを締め付けて圧縮スプリングを完全に圧縮し、そこから1/2回転だけ戻す。
11. カッティングユニットの反対側についても同じ作業を行う。
12. ベッドナイフとリールの刃あわせを行う；調整は カッティングユニットのオペレーターズマニュアル に従って行う。

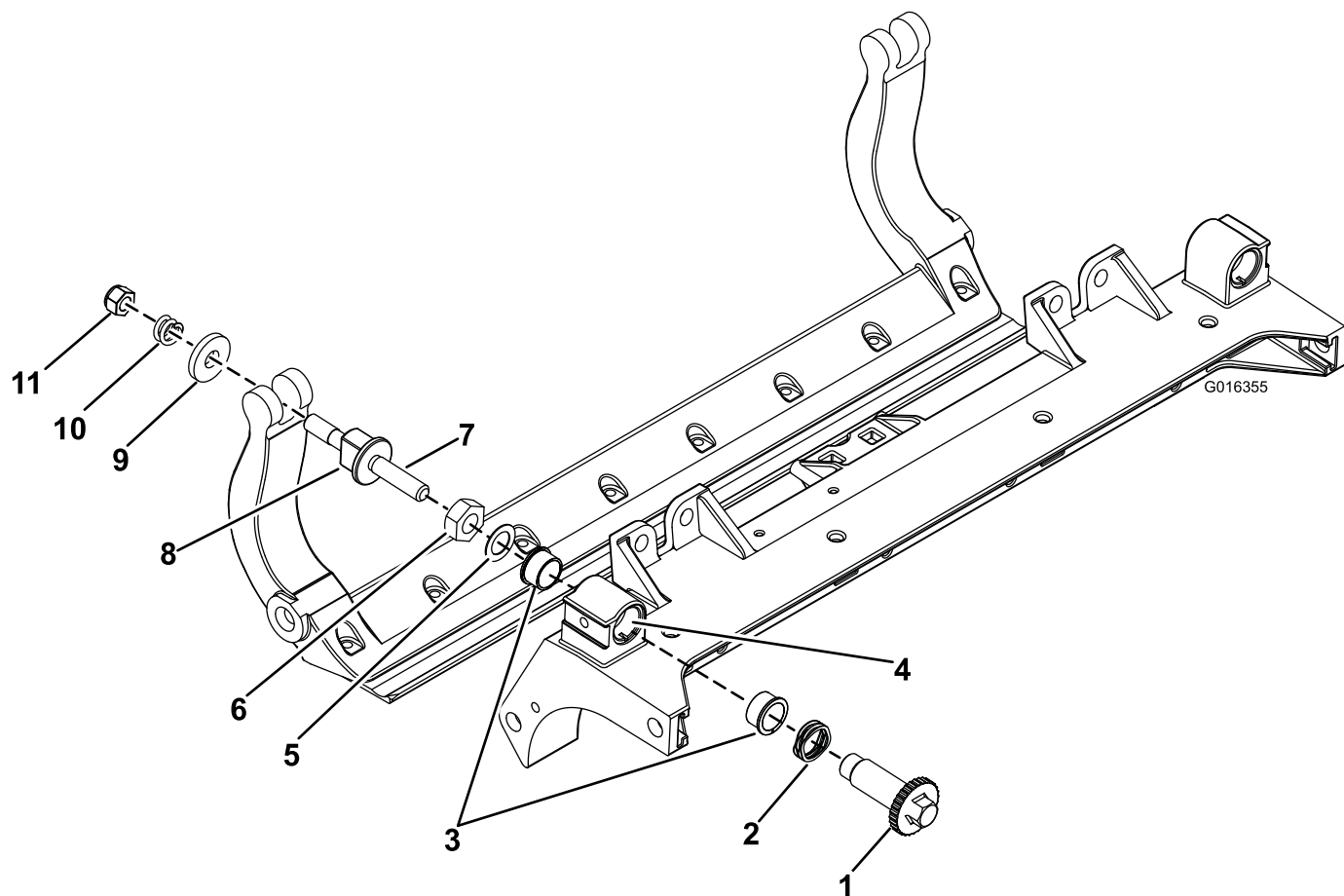


図 5

- | | | | |
|--------------|-----------------|-----------------|-------------------|
| 1. シャフトアジャスタ | 4. ここにネバーシーズを塗る | 7. ここにネバーシーズを塗る | 10. 圧縮スプリング |
| 2. ウェーブワッシャ | 5. 平ワッシャ | 8. ベッドバー調整ねじ | 11. スプリングテンションナット |
| 3. フランジブッシュ | 6. ロックナット | 9. 硬化ワッシャ | |

メモ:

メモ:

メモ:



Count on it.